

県職交渉（5月交渉①）概要

- 1 日 時 平成 31 年4月 22 日（月）
- 2 場 所 北館 201 会議室
- 3 出席者 【当局】 行政経営部長，人事課長外
【組合】 委員長，副委員長，書記長外
- 4 議 題 執行体制・公募関係

項 目	組 合 主 張	当 局 回 答
執行体制・ 公募関係	<ul style="list-style-type: none"> ○4月段階での欠員は何人か。 ○公募に向けて人事の基本的な考え方はどうか。 ○今年度末の退職見込数はどうか。 ○両立支援の対応のための人員配置はどうするのか。 ○時間外勤務の上限規制がスタートしたが，時間外縮減の観点は公募に加味しないのか。 ○来年度の事業量増減について，現時点で分かっているものは何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ○公共部門を除いて2名だ。 ○退職見合いで，フルタイム再任用と事業量増減を考慮して考える。 ○定年退職が151名で，早期退職を含め全体で200名程度を見込んでいる。 ○精査中だ。これまでと同程度の数は確保したいと考えている。 ○トータルの業務量を反映する中で，時間外縮減の視点も含めて考える。 ○公共事業については来年度も大きな業務量があり，各局と調整中だ。